

2023年度の需給見通しについて (報告)

2022年10月19日

調整力及び需給バランス評価等に関する委員会 事務局

- 2023年度の需給見通しについて、9月時点で判明している補修点検時期の変更等を反映しても、必要予備率を確保できる見込みであるものの、需要や供給力が更新されることで需給バランスが厳しくなるリスクがあることから、発電機の補修点検時期を調整しており、その結果をご報告する。

- 発電機の補修点検時期の調整を開始する前（2022年9月時点）には、H3需要に対して予備率8%、厳気象H1需要に対して予備率3%を確保できているものの、3%台のエリア・月がある状況。
- 今後需給両面での変化要素があり、需給が厳しくなるリスクがあることから、事業者と発電機の補修点検時期の調整等を実施した。

厳気象H1需要に対する各エリアの予備率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北海道				11.6%	8.6%	14.9%			12.8%	6.8%	9.0%	13.6%
東北				11.6%	8.3%	14.9%			11.3%	4.6%	7.2%	13.6%
東京				3.3%	3.7%	3.1%			11.3%	4.6%	7.2%	12.1%
中部				4.9%	6.1%	3.1%			11.3%	4.7%	7.2%	12.1%
北陸				14.0%	14.5%	17.7%			11.3%	7.4%	7.2%	12.1%
関西				14.0%	14.5%	17.7%			11.3%	7.4%	7.2%	12.1%
中国				14.0%	14.5%	17.7%			11.3%	7.4%	7.2%	12.1%
四国				14.0%	19.4%	17.7%			11.3%	7.4%	7.2%	22.1%
九州				14.0%	14.5%	17.7%			11.3%	7.4%	7.2%	12.1%
沖縄				23.3%	23.7%	27.6%			30.9%	32.6%	53.0%	60.2%

H3需要に対する各エリアの予備率

※ 今夏の需要増加による影響は未反映

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北海道	29.2%	45.7%	47.3%	20.8%	23.2%	27.1%	27.2%	21.4%	17.5%	14.2%	15.9%	25.0%
東北	29.2%	29.4%	20.1%	18.4%	22.0%	27.5%	27.2%	21.4%	17.5%	14.2%	15.9%	25.0%
東京	10.3%	20.0%	20.1%	12.7%	13.4%	14.7%	18.7%	10.4%	15.1%	14.2%	15.7%	19.6%
中部	29.1%	20.2%	22.7%	12.7%	13.4%	14.7%	18.7%	10.7%	15.1%	14.2%	13.7%	19.6%
北陸	29.1%	34.2%	34.3%	20.6%	21.4%	24.4%	18.7%	10.7%	15.1%	14.2%	13.7%	20.0%
関西	29.1%	34.2%	34.3%	20.6%	21.4%	26.3%	25.9%	24.7%	15.1%	14.4%	13.7%	20.0%
中国	29.1%	34.2%	34.3%	20.6%	21.4%	26.3%	25.9%	24.7%	15.1%	14.4%	13.7%	20.0%
四国	29.1%	34.2%	34.3%	20.6%	28.5%	26.3%	34.3%	24.7%	15.1%	19.6%	19.2%	41.4%
九州	29.1%	34.2%	34.3%	20.6%	21.4%	27.4%	44.1%	36.3%	15.1%	14.4%	13.7%	20.0%
沖縄	65.1%	59.2%	39.7%	38.7%	36.8%	31.4%	36.6%	52.6%	63.7%	63.2%	68.4%	78.5%

- 補修点検時期の調整等による供給力の変化について、一部確認中の補修点検が残っており、調整途上ではあるが、発電事業者には、これまでも夏季・冬季を極力回避した補修点検を計画いただいていた中で、さらなる調整にご協力いただいた結果、最も厳しい7～9月の東京・中部エリアで最大70万kW程度の増加が見込まれる。
- なお調整において、補修点検の時期を夏季から移すことにより、冬季や端境期において需給ひっ迫をまねかないように留意。

補修調整等による供給力増減

(単位：万kW)

エリア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東北	0	0	0	0	0	1	0	0	0	39	3	4
東京	47	▲ 4	▲ 12	▲ 1	32	70	16	▲ 2	36	10	15	▲ 34
中部	▲ 2	5	0	▲ 16	▲ 17	37	49	41	▲ 24	▲ 10	9	▲ 33
北陸	0	0	0	0	0	▲ 3	0	0	▲ 2	0	0	0
関西	▲ 45	▲ 44	▲ 41	37	38	▲ 47	▲ 72	▲ 131	▲ 58	▲ 15	6	▲ 8
中国	0	0	0	0	0	38	0	0	▲ 19	▲ 7	▲ 11	80
四国	45	19	▲ 43	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州	▲ 4	0	0	4	0	▲ 4	8	▲ 4	2	▲ 3	1	0

※ 昨年度末からの電源稼働状況やトラブル等を踏まえ、補修点検が追加されている場合がある

- 一部確認中の補修点検が残っており、調整途上ではあるが、発電機の補修点検時期の調整等により、7月の東京エリアを除き、夏季の予備率は4%台に改善するとともに、冬季は5%程度まで改善。端境期については、今回の補修時期の調整においても必要予備率を確保。
- なお、今後も需給両面で変化要素が残っている。

厳気象H1需要に対する各エリアの予備率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北海道				11.6%	8.6%	14.9%			12.8%	6.8%	9.0%	13.8%
東北				11.6%	8.3%	14.9%			10.8%	6.0%	7.4%	13.8%
東京				3.3%	4.2%	4.4%			10.8%	4.9%	7.4%	10.6%
中部				4.3%	5.5%	4.4%			10.8%	4.9%	7.4%	10.6%
北陸				14.6%	15.1%	17.4%			10.8%	7.0%	7.4%	10.7%
関西				14.6%	15.1%	17.4%			10.8%	7.0%	7.4%	10.7%
中国				14.6%	15.1%	17.4%			10.8%	7.0%	7.4%	10.7%
四国				14.6%	19.4%	17.4%			10.8%	7.0%	7.4%	22.1%
九州				14.6%	15.1%	17.4%			10.8%	7.0%	7.4%	10.7%
沖縄				23.3%	23.7%	27.6%			30.9%	32.6%	53.0%	60.2%

H3需要に対する各エリアの予備率

※ 今夏の需要増加による影響は未反映

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北海道	29.2%	45.7%	47.3%	20.8%	23.2%	27.1%	27.2%	21.4%	17.5%	16.0%	16.0%	25.2%
東北	29.2%	29.4%	19.9%	18.4%	22.0%	27.5%	27.2%	21.4%	17.5%	16.0%	16.0%	25.2%
東京	11.5%	19.9%	19.8%	12.4%	13.6%	16.3%	19.8%	10.4%	14.6%	14.1%	16.0%	18.5%
中部	29.0%	20.4%	22.7%	12.4%	13.6%	16.3%	19.8%	12.5%	14.6%	14.1%	13.8%	18.5%
北陸	29.0%	33.6%	32.6%	21.2%	22.1%	23.7%	19.8%	12.5%	14.6%	14.1%	13.8%	21.6%
関西	29.0%	33.6%	32.6%	21.2%	22.1%	26.1%	23.2%	20.6%	14.6%	14.1%	13.8%	21.6%
中国	29.0%	33.6%	32.6%	21.2%	22.1%	26.1%	23.2%	20.6%	14.6%	14.1%	13.8%	21.6%
四国	29.0%	33.6%	32.6%	21.2%	28.5%	26.1%	34.3%	20.6%	14.6%	19.5%	19.2%	41.4%
九州	29.0%	33.6%	32.6%	21.2%	22.1%	27.1%	44.8%	35.9%	14.6%	14.1%	13.8%	21.6%
沖縄	65.1%	59.2%	39.7%	38.7%	36.8%	31.4%	36.6%	52.6%	63.7%	63.2%	68.4%	78.5%

（単位：万kW）

エリア		7月	8月	9月
北海道	供給力	506	509	462
	需要	454	469	402
	予備率	11.6	8.6	14.9
	不足分	39	26	48
東北	供給力	1,464	1,570	1,507
	需要	1,313	1,450	1,311
	予備率	11.6	8.3	14.9
	不足分	112	77	156
東京	供給力	6,126	6,182	5,494
	需要	5,930*	5,930*	5,261
	予備率	3.3	4.2	4.4
	不足分	18	74	75
中部	供給力	2,776	2,808	2,624
	需要	2,662	2,662	2,513
	予備率	4.3	5.5	4.4
	不足分	34	66	36
北陸	供給力	593	596	537
	需要	517	518	458
	予備率	14.6	15.1	17.4
	不足分	60	63	66

エリア		7月	8月	9月
関西	供給力	3,299	3,319	2,909
	需要	2,878	2,883	2,478
	予備率	14.6	15.1	17.4
	不足分	335	350	357
中国	供給力	1,255	1,262	1,154
	需要	1,094	1,096	983
	予備率	14.6	15.1	17.4
	不足分	127	133	142
四国	供給力	595	628	580
	需要	519	526	494
	予備率	14.6	19.4	17.4
	不足分	60	86	71
九州	供給力	1,875	1,886	1,676
	需要	1,636	1,638	1,427
	予備率	14.6	15.1	17.4
	不足分	190	199	206
沖縄	供給力	196	203	204
	需要	159	164	160
	予備率	23.3	23.7	27.6
	不足分	32	34	39

※予備率3%に満たない場合「不足分」を負値で記載

* 今夏H1実績分析に用いた暑さ指数感応度等に基づき想定

（単位：万kW）

エリア		12月	1月	2月	3月
北海道	供給力	584	579	591	568
	需要	517	542	542	499
	予備率	12.8	6.8	9.0	13.8
	不足分	51	20	32	54
東北	供給力	1,529	1,574	1,571	1,475
	需要	1,380	1,484	1,463	1,296
	予備率	10.8	6.0	7.4	13.8
	不足分	108	45	64	140
東京	供給力	5,018	5,620	5,693	5,082
	需要	4,528	5,358	5,302	4,593
	予備率	10.8	4.9	7.4	10.6
	不足分	354	101	232	351
中部	供給力	2,494	2,529	2,561	2,370
	需要	2,251	2,411	2,386	2,142
	予備率	10.8	4.9	7.4	10.6
	不足分	176	45	104	164
北陸	供給力	557	587	580	534
	需要	503	549	540	482
	予備率	10.8	7.0	7.4	10.7
	不足分	39	22	24	37

エリア		12月	1月	2月	3月
関西	供給力	2,703	2,812	2,777	2,504
	需要	2,439	2,627	2,587	2,261
	予備率	10.8	7.0	7.4	10.7
	不足分	191	106	113	175
中国	供給力	1,212	1,201	1,186	1,102
	需要	1,093	1,122	1,105	995
	予備率	10.8	7.0	7.4	10.7
	不足分	85	45	48	77
四国	供給力	553	548	550	554
	需要	499	512	512	454
	予備率	10.8	7.0	7.4	22.1
	不足分	39	21	22	87
九州	供給力	1,717	1,704	1,683	1,517
	需要	1,549	1,592	1,567	1,369
	予備率	10.8	7.0	7.4	10.7
	不足分	121	64	69	106
沖縄	供給力	151	157	181	176
	需要	115	119	118	110
	予備率	30.9	32.6	53.0	60.2
	不足分	32	35	59	63

※予備率3%に満たない場合「不足分」を負値で記載

- 今後、供給計画の取りまとめに向けて、事業者間の調整等を踏まえたそれぞれの時期に、需要や供給力の変化が判明してくる。
- ただし、電源トラブル等の突発事象によっても、先行きの供給力に影響がある場合がある。

今後の変化要素とその判明時期

	変化要素	判明時期	備考
供給	調整力公募結果による供給力増減	12月初旬 (公募結果公表)	・現時点では2022年度向け公募結果に基づき計上
	休廃止計画や補修計画の追加・変更	2月中旬 (供給計画案取りまとめ)	<ul style="list-style-type: none"> ・9月の供給力確保等を要請や今回の調整以降、電源の稼働状況等を踏まえて、補修調整が追加・変更となる可能性 ・休廃止計画が新規計上される可能性 ・補修計画以外について、現時点は2022年度供給計画に基づき計上
	水力供給力の変化 (調整係数・補修計画の更新)		
	非電気事業者からの調達量の変化		
	休廃止電源の情報掲示板活用による計画変更	—	・現時点で掲示はないが、今後追加となる可能性
電源トラブル等	—	・今後突発的に発生する可能性	
需要	経済見通しの更新 今夏実績の分析等	1月中旬 (需要想定公表)	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点でH3需要は2022年度供給計画を横置きし、夏季・冬季の厳気象H1需要は9月時点の分析結果に基づき計上 ・足元の経済見通しは2022年度供給計画の想定から鈍化 ・今夏実績は気象要因により想定を上回ったと分析 ・電力需要想定の在り方についても検討中

- 2023年度の需給見通しについて、一部確認中の補修点検が残っており、調整途上ではあるが、発電機の補修点検時期の調整等により、7月の東京エリアを除き、夏季の予備率は4%台に改善するとともに、冬季は5%程度まで改善。端境期については、今回の補修時期の調整においても必要予備率を確保。
- 今後、供給計画の取りまとめに向け、事業者間の調整等を踏まえた需要・供給力の変化を踏まえ、需給バランスを見直すとともに、国や事業者と連携を取りつつ、2023年度に向けた供給力対策について検討を進めていく。